

261号

# 事務局通信

調査発行 北退教事務局  
 編集責任者 北島 義久  
 電話 011-561-8532  
 F A X 011-532-0239  
 発行日 2015・10・31



## 道教委、また密告調査

### 組合員への配付物（ファイル）に不当弾圧！

### 教組の参議選活動封じ込めを狙う！

### 各退教から抗議ハガキを！

道教委は10月14日、「校内におけるクリアファイル配布等に関する調査について」の通知を出しました。<資料1の(1)(2)参照>調査内容は[アベ政治を許さない]と印刷、組合員に配付されたファイルの配布と配布状況について、いずれも人事院規則で禁止の政治的行為に当たる恐れがあるとしています。北退教は、次の点から違憲の組合弾圧、思想、良心、表現の自由の重大な

侵害であるとし10月30日、道教委に嚴重抗議、撤回を要求しました。各退教からも抗議・撤回要求ハガキをお願いします。<資料2・3・4参照>

- 1、ファイルは組合員に配布したものであり正当な組合活動です。これを禁止するなら組合の機関紙等情報他すべてが配付できなくなり違憲、労働基本権否定の暴挙です。
- 2、調査は、ファイルを配布しているところ、使用しているところを見たことがあるか、いつ、どこで、だれがなど、5年前の密告（通報）制度、服務調査同様、思想・表現等の自由はもちろん密告・相互監視を強要、職場の信頼関係を打ち砕き、管理統制・分断を強化するものです。
- 3 この問題の発端はまたしても教組つぶしを狙う自民党道議の議会発言であり、これをうのみにつき従う道教委によるものです。特に今回はこの間の戦争法反対闘争の盛り上がりにより危機感を強めた自民党が来年4月の衆議補選、夏の参議選活動を封じ込めようとする攻撃です。

私たちはこうした悪辣極まる教祖攻撃を現退一致で跳ね返し一段と戦争法撤廃・衆参選挙完勝に向け闘いを強めましょう。

## お願い

各退教から道教委へ最低1枚の抗議・撤回要求はがき送付（またはフックス）の取り組みをお願いします。内容は創意と工夫で。文例はあくまで参考です。

11月13日（金）までをお願いします。

宛先 郵便番号060-8544 札幌市中央区北3条西7丁目

北海道教育委員会 教育長 柴田達夫 宛

### 文例（要旨）

\*クリアファイル調査は思想・信条・表現の自由を侵害し労働基本権を侵害する暴挙であることから嚴重に抗議し撤回を要求する。

\*教職員に密告、相互監視を強要し職場の信頼関係、学校教育を壊す調査強行に抗議し撤回を要求する。

### 当面の日程

11月11日（水）大通り西3 18:00街頭宣伝行動

18:30デモ[戦争をさせない北海道委員会]総がかり街頭行動

11月20日（金）13:00 日退教北海道ブロック会議（教育会館）

# 今こそ全国連帯で沖縄を孤立 させない共闘激励はがきを！

北退教は5月からの日退教沖縄座り込み行動に17名が参加、全国の仲間と辺野古新基地阻止闘争をたたかってきました。しかし、政府は10月13日の知事の埋め立て承認取り消しを違法とし27日政府が変わって埋立を強行する[代執行]の手続きに入ることを閣議決定。28日には、知事の埋立取り消しを「執行停止」にし10月29日埋立本体工事を強行しました。また26日には地方自治の大原則を無視し、名護市や県を飛び越え辺野古新基地容認の周辺の町内会的な3集落組織に金をばらまくという前代未聞の卑劣な行動に出ました。まさに権力の常套手段、地域分断の強行です。さらにオスプレイの佐賀空港移転は取り下げ、沖縄の移転要求には耳も貸さない等々。拡大する差別。政府は「一気にバーンとやって」「既成事実を積み上げあきらめさせる！」作戦に出ました。まさに「強権極まりり」(翁長知事)。しかし「絶対にあきらめないぞ」と知事を先頭に今沖縄は怒りに燃えています。また官房長官の異例のグアム島視察等は政権の焦りの表れともみられておりいよいよ正念場の闘いが始まります。今一番大切な闘いは本土の私たちの連帯の闘いです。毎月の沖縄現地座り込みとともに当面して闘う仲間への激励はがきの取り組みをお願いします。

## お願い

辺野古本体工事粉砕！ともに連帯して闘う激励のはがき（文は自由）を各退教から最低1枚11月20日（金）までに下記の2か所に送って下さい。

- ① (宛先) 沖縄県退職教職員会会長 仲村勝彦 様  
郵便番号900-0015  
那覇市久茂地3-9-23 教育会館内
- ② (宛先) 沖縄県高等学校・障がい児学校退職教職員会会長 喜友名 稔 様  
郵便番号902-0061  
那覇市古島1-14-6 教育福祉会館内

# 安倍政治を許さない！はがき 行動広がる！

## さらに取り組みの強化を！

### 根室、南空知、空知中央各退教の取組紹介



## 根室退教

郵便はがき

1000014



東京都千代田区永田町2-3-1

内閣総理大臣  
安倍 晋三 様

「安保法案・シニアの怒り・根室退教」

住所 〒 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

「安保法案」の強行採決に断固抗議し  
直ちに「法案」の撤回を求めます

内閣総理大臣たる安倍晋三様、あなたは立憲主義の意味を本当に承知していますか。日本国民であれば誰であろうと、日本国憲法の全ての条文によって守られてもいるし、また守らなければなりません。それが立憲主義であり、特に権力の座に居る者の職権の乱用を規制するためのものでもあります。

憲法九条の条文をあなたはどう感じているのでしょうか。制定の過程がどうかの枝葉の問題ではなく、かの大戦での数百万の屍の上に成文化された素晴らしい尊い条文です。これを踏みこむような戦争法案の可決は死者を冒瀆するに等しいものです。直ちに撤回を求めるものです。

私達は教職員を退職した小さな組織ですが声を大にして訴えます。

安保法案反対！私の一言